プログラム再開に向けた感染拡大予防ガイドライン

～ココスポ・New normal（ニューノーマル）～

一般社団法人ココスポ東伏見

〈はじめに〉

　このガイドラインは、国の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議より公表された「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」（以下「改正基本的対処方針」という。）「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」を踏まえ、スポーツ庁が策定した「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」をもとに取り組むクラブ独自の感染拡大予防の新しい日常「**NewNormal**」です。今後の持続的対策を見据え、自主的な感染拡大予防を進めていくための基本方針となります。

　国のガイドラインや改正基本的対処方針を参考に、ココスポの種目の特性・開催場所・参加人数・

スタッフの状況など、種目ごとに細かく感染防止対策を立てる必要があると考えられます。このガイドラインはそのベースとなるものとして作成したものであり、それぞれが留意してその都度、最善の手段を継続しながら提言・改善して行く事が望ましいと思われます。

1. 基本的な感染拡大予防
   1. 三密と言われる「換気の悪い密閉空間」「人が密集する」「近距離で会話する」を避ける
   2. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の徹底
   3. マスクを必ず持参して、必要時以外や会話をする時はマスクを着用し、大きな声を控える
   4. ゴミは会場に捨てないで必ずビ二ル袋などに密封して持ち帰る
   5. 検温を徹底し、一定以上の発熱や体調がすぐれない場合は参加を見合わせる
   6. 家族や身近な人で感染の疑いやそれに準ずると判断される場合は一定期間参加を控える
   7. その他、クラブが感染防止に必要と判断した場合は開催中止や参加を控えるよう要請する
2. 運営側の対策
   1. 開始前と終了後の手洗い徹底を促す（その際も密にならないよう配慮する）
   2. 用具・ドアノブ・トイレなど共有部分の消毒を随時行う（開催前後は必須）
   3. チェックシートを作成して受付時に体調や体温など申告してもらう
   4. 講師もマスク（フェイスシールド）を着用して必要時以外は外さないよう心掛ける
   5. 施設の喚起を良くして、密閉状態を極力無くす
   6. 種目によって参加人数を制限して、開催中に待機する時もマスク着用の徹底を促す
   7. 水分補給以外の飲食は原則禁止の徹底（飴なども不可）
   8. ゴミを会場に捨てて帰らないよう伝え、個々に持ち帰るよう指示する
   9. リスクが感じられる事例が発生した場合は安全を優先して対処する
   10. その他、関連情報はホームページやアプリ（LINE等）で随時配信していく
3. 参加者への要請
   1. チェックシート記入・提出の協力（当日の検温・体調など）
   2. マスク持参を徹底し、忘れた場合は参加を見合わせてもらうよう事前に伝達する
   3. ハンカチ・タオル・ティッシュなど最低限のエチケット用品やゴミ袋の準備
   4. 密を避けるため、保護者の見学は当分遠慮してもらう（校庭・KKバスケなどは除く）
   5. 緊急事態に備えホームページのアクセス方法やLINE登録をすすめる
   6. その他、対策上必要と思われる場合はその都度改めて要請する
4. プログラムおよび開催場所ごとの対策

共通事項として、１～３．を踏まえて、以下のとおり、それぞれのプログラム・施設ごとの対策を

徹底するよう心掛ける

≪東伏見ふれあいプラザ≫

　・施設内のトイレ手洗い所で開始前後に手洗いの徹底（密にならないよう注意）

　・奥の排煙用と道路側の窓など２か所以上開けて喚起、場合によっては扇風機を使用する

　・椅子や用具および手指の消毒を徹底（教室の前後および合間）

　≪三協信用金庫≫

　・エレベーターの使用は当面の間控える

　・教室前後の手洗いを徹底する

　・喚起方法は施設側の指示に従う

　・使用前後の共有部分の消毒を徹底する

　・必要時以外はマスク（フェイスシールド）を外さないよう心掛ける

　≪place ＪＩＮ≫

　・施設内（BF）の入口のドアとフロア内の道路側サッシは開放して喚起をする

　・まず始めに全員手洗いをする（施設1・2Fに設置）困難な場合は消毒を入念にする

　・講師はマスク（フェイスシールド）を必要時以外外さないよう心掛ける

　・トイレなど使用ごとに持参のスプレーでドアノブなど消毒する

　・開催前後や開催中は手洗いとアルコールを併用しながらこまめに手指消毒をする

　≪ギャラリーTSUKASA≫

　・入口のドアと奥のサッシを開放して喚起、場合によっては扇風機も使用（入口は半開でも可）

・開始前、終了後に奥の流し台で手洗いをする（密にならないよう注意）

　・近隣に配慮して必要以外の会話は控えて、音量も少し下げて行う

　・トイレやテーブル、ドアノブなど触れた部分の消毒をする

　≪大陸工機≫

　・開催前後の手洗いと手指消毒を徹底（備え付けの流し台）

　・対角線2か所以上の窓を開けて喚起をする

　・終了後はトイレやドアノブ、階段の手を振れる部分の消毒をする

　・その他、施設側の指示があれば従う

　≪保谷中学校（体育館・校庭）≫

　・体育館の中にある手洗い所で開催前後に必ず手洗いをする（ハンドソープ持参）

・体育館は１F全ての窓と入口を開放、場合によって送風機も使用して喚起を徹底する

　・プレー中はやむを得ない場合を除き接触しないよう心掛ける

・こまめに休憩を取りながら密を避けるよう交代して行う

・校庭は校舎脇にある手洗い所で開始前と後に必ず手洗いをする

・校庭も激しい接触を避けて、こまめに休憩を取りながら行う

・ケガの処置（特に出血）は十分に気をつけて、処置後は必ず流水で手洗いをする

・体育館の床はワックスを塗布してあるためアルコールなどで消毒はしない

・用具や施設の消毒を開催前後に徹底、終了時間を過ぎないよう早めの行動を心掛ける

・その他、学校または市担当課より要請があった場合はそれに従う

　≪その他の施設≫

　・学校施設の場合それぞれ備え付けの手洗い所で開催前後に手洗いの徹底

　・他の施設と同様に喚起や消毒など対策を講じる

1. 事務局の対策

　・マスク（フェイスシールド）を必ず着用し、感染防止板を挟んで応対する

・入会や更新など諸手続きの際、金銭の受け渡しなど接触がある場面は特に注意する

　・接触を必要最小限にするよう努めて、接客などの合間に消毒をする

　・その他、ふれあいプラザまたは行政の「新しい様式」に則って勤務する

1. その他

　・上記以外でも感染の疑いがあると判断される場合や、感染リスクが高いと思われる事由が発生した

場合は、直ちに教室を中止して接触を回避するなど適切に対処する

（令和2年6月25日現在）